

令和 7（2025）年 1 月 6 日

報道関係者各位

デフスポーツ講演会を開催

～きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック「デフリンピック」を知ろう！～

船橋市教育委員会は、障害のある人もない人も誰もがパラスポーツを楽しんでもらえるよう、1月11日（土）に、市民文化創造館（きららホール）にて「デフスポーツ講演会」を開催します。

市では、平成 30（2018）年 4 月に「船橋市パラスポーツ協議会」を設立し、パラスポーツの普及・促進に取り組んでおり、市内小中学校や公民館などで体験会を行っています。

今回、パラスポーツ協議会協力のもと、誰でも参加できる形での講演会を初めて開催します。記念すべき 1 回目は「東京 2025 デフリンピック」デフバレーボール男子日本代表監督で、船橋市立高根台第三小学校で教員をつとめている村井貴行氏が「デフリンピック」の見どころや楽しさを語ります。

今年 11 月に行われる「東京 2025 デフリンピック」は、デフリンピック 100 周年の記念すべき大会で、日本では初めての開催となります。日本全国が一体となって盛り上げるべく、ぜひご取材賜りますよう、よろしくお願いいたします。

《デフスポーツ講演会》

日 時：令和 7（2025）年 1 月 11 日（土） 11:00～12:15

場 所：市民文化創造館（きららホール）

船橋市本町 1-3-1 フェイスビル 6 階

講 師：村井貴行氏（デフバレーボール男子日本代表監督）

内 容：デフスポーツ、デフリンピックに関する講演

参 加 者：どなたでも 先着 100 人

備 考：きららホールの専用駐車場はありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。

手話・要約筆記をご用意します。

■村井 貴行 氏（プロフィール）

1983 年神奈川県川崎市生まれ。幼少期から学生時代を松戸市で過ごし、2009 年から船橋市で暮らす。

中学校からバレーボールを始め、中学、高校と千葉県選抜選手として全国大会に出場。東京学芸大学に進学後もバレーボールを続ける。

2010 年、千葉国体 9 人制バレーボール成年男子の部代表メンバーに選出。2012 年にデフバレー女子日本代表コーチに就任し、2013 年第 23 回夏季デフリンピック 2 位、2017 年第 24 回夏季デ



フリンピック優勝の成績を収める。

2018 年、デフバレー男子日本代表監督に就任し、女子に続き優勝を目標に掲げて日々奮闘。船橋市立高根台第三小学校で特別支援学級の教師を務める傍ら、聴覚障害者の理解、デフリンピックの普及促進に向けて、自治体の講演会や小学校の出前授業に積極的に参加する。

■デフリンピックとは

デフ+オリンピックのこと。デフ（Deaf）とは、英語で「耳がきこえない」という意味。

デフリンピックは国際的な「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」で、国際ろう者スポーツ委員会（ICSD）が主催し、4 年毎に開催されるデフアスリートを対象とした国際スポーツ大会。

第 1 回は、1924 年にフランスのパリで開催された。東京 2025 デフリンピックは、100 周年の記念すべき大会であり、日本では初めての開催。

報道関係者のみなさまからのお問い合わせ先

船橋市教育委員会 生涯学習部 生涯スポーツ課 担当：原田・湯浅

電話 047-436-2912（受付時間：平日 9:00～17:00）

090-3001-1811（当日のみ：9:00～12:30）

FAX 047-436-2908